

次期多摩市交通マスタープラン策定委託提案依頼書

※本提案書において、次期多摩市交通マスタープランは『次期プラン』と称します。

1 多摩市の地域公共交通に係る取組等

(1) 現『多摩市交通マスタープラン』について

平成30年3月に、計画期間を平成30（2018）年度から令和6（2024）年度とする現『多摩市交通マスタープラン（地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下「地域交通法」という。）に基づく地域公共交通網形成計画に位置付けられるもの）（以下「現プラン」という。）』を策定しました。

現プランでは、評価指標及び目標値を定め、PDCAを運用していますが、その評価指標のうち、乗降客数等といった項目は、コロナ禍もあって、目標値の達成は難しいものと考えています。

(2) 『多摩市地域公共交通再編実施計画』について

現プランに定めた目標2「多摩市のまちづくりを支える市内公共交通網の再構築」を達成するための事業計画として、市内公共交通網の再編と交通不便地域の解消を主たる取組内容とする『多摩市地域公共交通再編実施計画（以下「再編実施計画」という）』を令和2年3月に策定しました。

再編実施計画は、市内の公共交通機関を、幹線（路線バス）、支線（ミニバス、デマンド型交通等）に分け、幹線については、現在のサービスの水準の維持・強化を目指すこと、支線については、バス以外の手段の検討やルートの変更等を検討することとし、これらの取組を通じて交通不便地域の解消に取り組むものとしています。

しかしながら、多摩市の地域公共交通網については、コロナ禍もあって、幹線のサービスの水準の維持・強化とはなっておらず、その水準は下がっています。

一方、支線についても、幹線との接続を前提とした取組が多いことから、幹線の利用者が減少する中、収益性の確保を見込むことが難しいこと、経費の増加要因となる燃料費及び人件費が高騰していることもあって、デマンド型交通等の実証実験を実施したとしても、その収支率の確保の見通しが立たず、立ち止まっている状況となっています。

こうした中、多摩市は、再編実施計画は見直す必要があると考えていますが、現状においても、既存の民間事業者による公共交通網の維持すら難しい状況となった中で、多摩市の地域公共交通網の将来を考えたときに、再編実施計画のみの見直しだけでは対応できる状況にはなく、次期プランの策定を踏まえた全体的な整理が必要と考えています。

(3) 多摩市内の地域公共交通の状況について

他自治体の状況と同様、多摩市内の地域公共交通網の状況についても、コロナ禍ではバスやタクシー等に大幅な移動需要の減少が生じたほか、燃料費の高騰等もあって、公共交通事業者の経営状況にとっても厳しい状況となりました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行もあって、大幅に落ち込んだ移動需要は回復傾向に転じておりますが、コロナ禍前の水準には未だに至っておりません。

一方、移動需要の減少という需要面からの課題に加えて、乗務員の確保という課題もあり、2024年問題もある中では、供給面での課題も重いものとなっております。市内の路線バスでのダイヤ改正に伴う減便等の理由の一つとしてあげられています。

なお、東京都が設置した「東京都における地域公共交通の在り方検討会」における第3回（令和3年3月10日開催）会議での資料2「各地域区分特有の課題と対応する将来像」では、多摩市の公共交通カバー率が95～100%であり、他の南多摩5市の80～90%と比較すると、多摩市の地域公共交通網が高い水準にあることが伺えますが、昨今の社会状況等を踏まえると、予断を許さない状況と考えています。

(4) 連動連携する主な上位・関連計画等

- ・第六次多摩市総合計画
- ・多摩市都市計画マスタープラン（改訂中）
- ・多摩市ニュータウン再生方針
- ・多摩市障がい者基本計画

等

2 提出物及び提出日等

(1) 提出物

※ 提出する任意様式による提案書等には、「社名」、「ロゴ」等といった作成した事業者が特定できる可能性があるものは一切記載しないでください。

※ サイズは原則としてA4サイズとします。

No.	名称	形式	提出媒体及び部数
1	提案書	任意	紙媒体10部
2	策定スケジュール案		電子媒体1部（PDFファイルをCD-ROM又はDVD-ROMに格納）
3	業務体制表		
4	受託実績表	様式2	紙媒体1部
5	価格提案表	様式3	電子媒体1部（PDFファイルをCD-ROM又はDVD-ROMに格納）
	（積算内訳）	任意	

業務体制表における従事する予定の担当者について

保有資格、従事実績等あれば、付記ください。

失格について

価格提案表において、契約目途額を超える見積金額（年度ごとの契約目途額も含む）を提案された事業者は失格扱いとし、他の審査項目についても審査を行いませんので、ご注意ください。

(2) 提出方法及び提出先

① 提出方法

郵送、窓口のいずれかにより提出してください。

② 提出先

〒206-8666 多摩市関戸6-12-1

多摩市役所都市整備部道路交通課交通係（東庁舎2階）

※ 郵送で提出いただく場合は、別にお電話で提出した旨を「(4) 問い合わせ先」にある担当者までお知らせください。

(3) 提出日

令和6年6月12日（水）17時まで（必着）

(4) 問い合わせ先

多摩市役所都市整備部道路交通課交通係／福島・阿部

042-338-6826（直通）

5 次期プラン策定に臨む多摩市の考え方等

1頁の1-(2)でも記載したとおり、多摩市は、令和2年3月に再編実施計画を策定しましたが、コロナ禍等もあって、立ち止まっている状況であり、見直す必要があると考えていますが、そのためには、次期プランの策定を踏まえた全体的な整理が必要と考えています。

今回の次期プランの策定にあたっては、再編実施計画の見直しまでは着手しないものの、再編実施計画を見直すための考え方等を整理する材料も兼ねるような形で、募集要項にも記載したとおり、各種データ・資料の収集、調査、分析等の結果を市域全体だけでなく、再編実施計画で設定した8つの地域ごとにまとめながら、作業を進めていく考えです。

6 企画提案に係る提案依頼事項

次期プランの策定にあたっては、計画内容の質的向上を目指すことは当然としながら、その策定過程においては、効果的な取組を効率よく進めることに重点を置き、時間、経費、作業の徒費を可能な限り防止することを目指します。

つきましては、本プロポーザルへの参加をご希望する事業者の皆様から、これまでの実績の中で得られた知見、アイデア等について、積極的にご提案いただくことを期待しています。

なお、提案依頼事項については、提案内容の評価のみではなく、別に提出いただく策定スケジュール案等も含めた実現可能性といった視点も含めて審査を行います。

また、様式は任意としておりますが、審査事項⑥にも留意して提案書等を作成ください。

審査事項・提案依頼事項（ア～オ - 3）

No.	審査項目
	審査事項
	提案依頼事項
1	企画提案
	① 調査・分析業務に、優れたノウハウ、アイデア等を有しているか。 ア 現状における市内の移動実態の調査・分析及び将来的な市内の移動実態の予測を行うための業務内容並びに当該業務内容におけるアピールポイント
	② アンケート実施業務に、優れたノウハウ、アイデア等を有しているか。 イ アンケートの実施における業務内容及び当該業務内容におけるアピールポイント (例えば、 ○ アンケートの項目設定及び回答の収集方法を工夫することで、アンケート先とする群及び数について、より効率化を図れる ○ アンケートの項目設定を工夫することで、より効果的なニーズの把握を行うことが出来る 等の提案)
	③ ワークショップ、報告会等の実施業務に、優れたノウハウ、アイデアを有しているか。 ウ ワークショップ、報告会等の実施における業務内容及び当該業務内容におけるアピールポイント (例えば、 ○ 効果的なワークショップの進行プログラム案 ○ 従来型のワークショップ、報告会とは違うコンセプトをもったイベント実施 ○ 効果的な開催時期、開催場所、開催場所 等の提案)
	④ 法定協議会の運営に係る業務に対して、優れたノウハウ、アイデアを有しているか。 エ 多摩市地域公共交通会議（法定協議会）の運営に係る業務内容及び当該業務内容におけるアピールポイント ※ 多摩市地域公共交通会議（法定協議会）については、下記リンク先を参照ください。 https://www.city.tama.lg.jp/shisei/shingikai/toshikoutsu/1006116/1006117.html
	⑤ 公共交通全般に関して、相当な知識を有しているとともに、優れた先見力及び解決力も持ち合わせているか。 オ - 1 日本の公共交通を取り巻く現状、課題及び想定する公共交通の状況 オ - 2 上記で掲げた課題の解決に向けて有効と考えられる対策案 オ - 3 将来の多摩市の公共交通に対する提案
⑥ コンパクトにまとまっており、内容及び視覚的にもわかりやすいものとなっているか。	

以上